

News Letter

2022年
7月

中国四国農政局
香川県拠点

静かな棚田に児童の歓声が響き渡る！ 中山千枚田で田植え体験やどろんこ遊び



普段は静かな棚田です

標高150～250メートルの山肌沿いに約800枚の大きささまざまな棚田が波形模様に広がる風光明媚な「中山千枚田」の一画で、池田小学校の児童23名は、中山棚田協議会の指導のもと、定規と呼ばれる昔ながらの道具を使用し、ぬかるむ田んぼに足を取られ悪戦苦闘しながらも丁寧に定規の目印に合わせて苗を植えていきました。

田植えが終わってひと段落したのち、児童は別に用意された田んぼで泥んこ遊びに参加。香川大学棚田の会の学生が企画・準備したドッジボールを旗に見立てて取り合う「棚田フラッグ」や、浮き輪にパートナーを乗せて引っ張る「浮き輪リレー」などのゲームで、全身泥だらけになりながらも元気いっぱい熱戦を繰り広げました。また、児童を応援する保護者の拍手や笑い声も加わり、普段はのどかな棚田に大きな歓声が響き渡っていました。

主催者である小豆島町中山棚田協議会は、「このイベントを通じて、子どもたちにもっと農業や地元の良さ、食の大切さを感じてもらえれば。」と話していました。

農林水産省の「棚田遺産」や香川県の「さぬきの棚田アワード」に認定されている香川県小豆郡小豆島町中山の「中山千枚田」において、令和4年6月25日、小豆島町中山棚田協議会の主催、香川大学棚田の会の共催で、「中山千枚田田植え体験&泥んこ遊び2022」のイベントが開催され、地元の池田小学校の児童やその保護者ら約50名が参加しました。



うまく植付できるかな？



田んぼで泥んこ遊び「浮き輪リレー」で熱戦

刈払機(草刈機)の使用に注意しましょう！

夏は、刈払機(草刈機)を使用する機会が増え、事故が多発する時期です。
ご注意ください！



(農林水産省資料より抜粋「こうして起こった農業事故IV」)

以下について、注意しましょう!!

- (1) 傾斜地では、足場を常に確認する。滑りやすい靴をはかない。
- (2) 保護眼鏡、ヘルメット、安全靴、すねあて、作業手袋(軍手×)等を着用。
- (3) 刃に草や異物が詰まったときはエンジンを停止・バッテリーを外す。
- (4) 周囲に人がいないことを確認。あらかじめ空き缶など異物を取り除く。

夏休みに食や農林水産業について学べるオンラインプログラム 「マフ塾」の公開について

農林水産省では、夏休みに食や農林水産業について学べる特設Webサイト「マフ塾」を公開中です。

小学生から大人まで楽しめる学習ドリルなど、全国どこからでも農・林・水を学べる37のコンテンツをご用意しております。

ぜひ奮ってご参加ください！

詳細は下のリンクよりご覧ください。(農林水産省ホームページ)
スマートフォン・タブレットは右のQRコードをご利用ください。

https://www.maff.go.jp/j/kids/kodomo_kasumi/2022/index.html



編集：中国四国農政局 香川県拠点

〒769-0019 高松市サンポート3番33号

TEL (087)883-6500(内線3513) FAX(087)883-6504 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>